

1997 10

No.447

玉造



ミティゲーション

五感でふるさとを知る～マップウォーキング

New Angle

&

Best Plan

特集：観光 観光資源の活用と住民意識の変革を！

夢のような親子ふれあいの機会を得て

たまつくりまち10人委員会委員募集

行政情報：玉造町農業委員会選挙開票結果

まちかどテロップ：水辺に染みるジャズの音色

特集：観光を考える

観光資源の活用と住民意識の変革を

ふると創成事業の名の下に全国的な観光資源の開発や観光スポットとしての施設づくりが行なわれました。現在その多くは観光客を呼ぶ魅力を失い、運営にも危険信号さえ出ているものもあります。潮来町のようにアヤマで全国的に有名な観光地でも、高速道路の開通や競合する観光地との競争など厳しい状況に置かれているのが現状です。温泉街や花街のある観光地は生業として多くの人々が携わっていますが、玉造町のような地域は観光とどのように関わって行くべきなのでしょう。自然に恵まれ豊かな景観と文化遺産を有する玉造。郷土愛と人づくりがキーワードのようです。

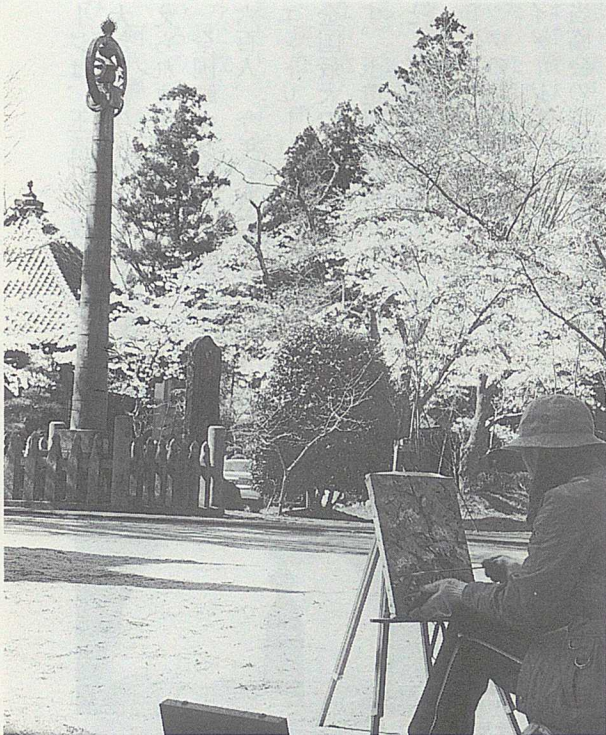
座談会出席者

玉造町観光協会
玉造町文化財保護審議会委員
玉造町農村女性社会活性化推進連絡会
玉造町商工会青年部
玉造町役場 経済課
玉造町教育委員会 生涯学習課

風間 忠 男さん
田山 信 男さん
栗山 とし江 さん
遠藤 房 幸さん
福田 哲也 商工観光係長
森作 保繁 社会教育主事

司会 総務課 秘書広報係

特集：観光を考える



本日はご多忙のところご出席いただきましてありがとうございます。今回は、本町の観光について話し合っていたきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◇本町の観光行政について
水辺景観の優れた玉造町には、この他西蓮寺や、万福寺、そして大場家住宅や三味塚古墳など優れた文化遺産がありその活用を踏まえた観光が望まれております。また霞ヶ浦ふれあいランドも五年前にオープンし、町観光の拠点としての位置付けがなされてきました。そして、その二年後には玉造町観光協会が、民間主導型で発足し、観

光の振興に努めていただいているところで。観光に対する人々の価値観も多様化し、個人を大切にしながらも家族で楽しめるなど身近な所で、短時間で、安く楽しめることが基本になってきています。

こうした需要に応えるには湖岸で楽しめる施設や滞在型のレジャーの導入などが必要になってくると思われます。今後は町でも水と緑の自然環境と貴重な文化遺産を利用した観光の拠点づくりに取り組んで行きたいと考えております。

そのためには、地元の産業と関係した観光レクリエーシ



ョン施設の整備が急務と思われます。特に、霞ヶ浦ふれあいランドを拠点とする周辺整備と名勝旧跡を含めたネットワークづくりが求められています。また、観光客の受け入れ体制の整備も重要な課題となっています。

◇観光協会の活動の現状と課題について

風間 観光協会は、平成六年四月に発足いたしました。事務局も行政から切り離し、独立した自由な存在として、民間主導で運営されている近隣市町村では貴重な存在となっています。

当協会は、本町の観光資源の保護と育成を図り、観光についての事業を積極的に展開しています。そして観光事業

の健全な発展を促すとともに、その改善に努め、もって地域経済や産業の活性化に寄与する目的で活動しています。

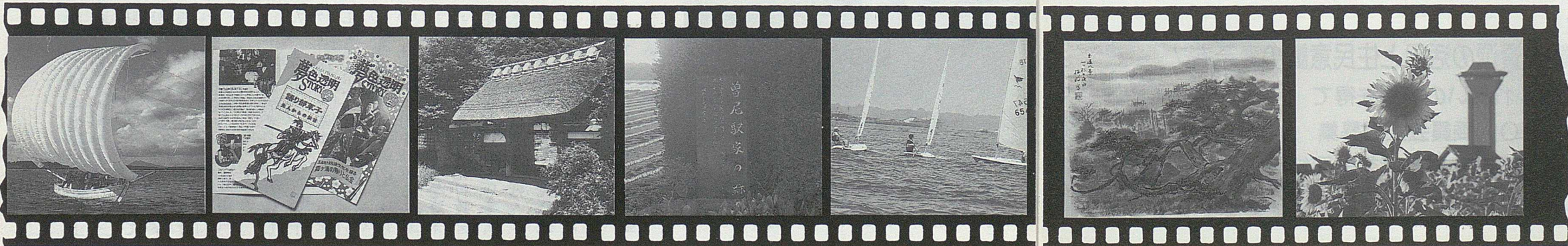
主な事業は、広報宣伝事業、イベント事業、観光開発事業の大きく三種類に分けられます。

広報宣伝事業では、パンフレットの作成や街頭キャンペーンなどがあります。

イベント事業では、観光帆船の操業、霞ヶ浦自然フォトコンテスト、全国鯉つり大会、産業文化祭への参加が挙げられます。

観光開発事業では、先進地視察研修や観光問題懇談会等を開催しています。今年も群馬県「匠の里」での研修を実施しているところです。

これらの事業の中で、観光帆船の操業は、霞ヶ浦ふれあいランドとともに、茨城県における玉造町のシンボルとして位置付けられています。操業開始の平成七年度の一五〇〇名という乗船者数は、運行日数の半減やもの珍しさという得意性が失われ減少しましたが、風と波と白帆という帆船の持つさわやかなイメ



ージは、玉造町の観光誘客に大きく寄与しているものと考えられます。

全国鯉つり大会も昨年度は六百人、今年も七百人以上のエントリーが予定されている全国最大の大会となっています。玉造町が鯉つりのメッカとして確実に定着しています。

フォトコンテストや観光マップの制作配布は、玉造町のイメージアップにつながり、当協会の特徴を生かし、行政ではできない取組をしています。

しかし、課題も多く関係諸機関との連携を更に密にし、事業の展開促進を図る必要性も認識しています。

霞ヶ浦ふれあいランドや観光帆船など玉造町を象徴するものはありますが、「玉造らしさ」がまだ明確に打ち出せない現状です。景観や文化遺産何をとっても茨城県随一の観光資源を有しているのですが、系統立ててや絞り込みがなされていない状況です。今後も専門委員会や懇談会を開催し玉造町の観光について積極的に取り組んで行きたいと思っています。



信里

◇文化財の保護活用と観光への積極的活用について

森作 風間会長のご指摘のように多くの文化財がある玉造町ですが、その活用が十分なされていないのは事実です。

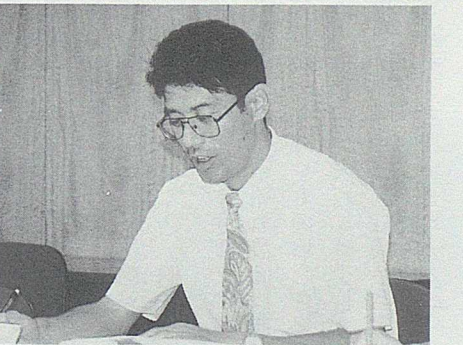
例えば、みなさん御存知のように来年一月からNHK大河ドラマ『徳川慶喜』が始まりますが、本町には慶喜の父水戸藩主徳川斉昭そして水戸黄門こと徳川光圀ゆかりの文化遺産が多くあります。県指定有形文化財の大場家住宅や高須一本松がそのひとつです。観光行政担当課と協力して「夢色透明ストーリー・シリーズ」・「玉造八景」等を制作していますが、説明版の設置や見学できる体制づくりが



信里

まだまだ不足しております。今度のテレビ放映で全国から茨城そして玉造を訪れる方が増えることは自明のことですが、大場家住宅も痛みがひどく解体修理の必要が専門家から指摘されており、早急の対応が望まれていることも、みなさまご承知のとおりです。

この他、玉造町には『常陸国風土記』の遺称地が数多くあり、風土記の世界を垣間見ることのできる地域として、専門家や古代史愛好家の間では有名になっています。田山先生も会員である町文化財顕彰会では、この風土記やヤマトタケル伝承を生かした歴史的景観保護の一環として「常陸風土記遺称地銅像設置事業」を実施いたしました。



信里

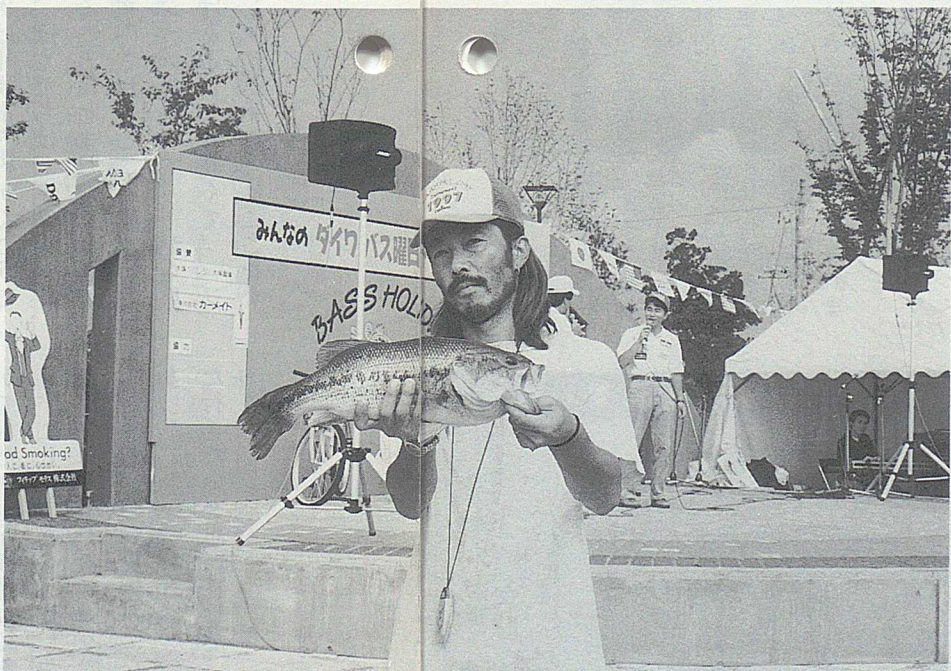
町内六ヶ所に地元作家の協力を得て銅像と説明板を設置しました。

これとは別に、町の北の玄関口の低地に一段際立つものがあります。これが町指定史跡三味塚古墳です。以前より玉造町文化財保護審議会や町顕彰会によりその重要性や活用計画などが話し合っており

れました。今度の沖洲地区土地改良事業の中では、この三味塚周辺がいこいの場として整備される予定になり、関係機関と調整協力してその活用を図って行きたいと考えているところです。

今後も教育委員会で策定した『玉造町文化財保護活用十ヶ年計画』を基本に、小中学生など次代を担う子どもたちの啓蒙事業を多く取り入れながら住民や本町を訪れるみなさんに安らぎや学習機会を十二分に提供できる文化行政を推進して行きたいと思っています。

玉造町の顔となったバス・トーナメント



現在、町民のみなさんがふるさとを子どもたちにどのように教え、どのように伝えていくのでしょうか。町民憲章で謳う「すてきなひと」とはこのことだと理解



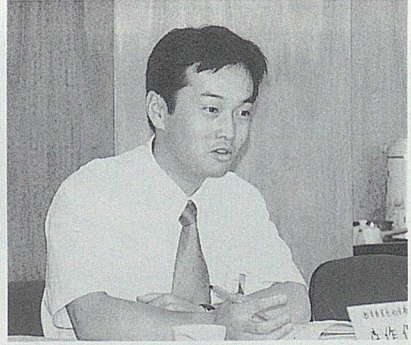
栗山

◇女性地域活動や霞ヶ浦ふれあいランドの管理面でご協力いただいております栗山とし江さん、お願いいたします。敷地内の清掃などとしていると観光客のみなさ



信里

それに今年開催された国際ジュニアヨット大会をはじめとする霞ヶ浦ふれあいランド周辺でのイベントやひまわり



信里

畑は観光を促す機会となることと思いますが、ゴミ対策や駐車場の確保、散策案内板の設置など開催団体と霞ヶ浦ふれあいランドが協力し合い、イベントを相互に活用して行くべきと思います。そして地元高須地区への情報提供や住民の理解を得られる努力も欠かせないことだと思います。

◇続いて、商工会青年部で活躍され、旅館業を営む遠藤房

幸さん、お願いいたします。

遠藤 商工会の若い人たちが話をしていると夢のよう

な話になります。水上レストランや霞ヶ浦を望む大露天風呂などが一例です。現在の旅館の客層を見ると釣り客がいますね。ブラックバスや鯉中心でしょうが、宿泊客はそれほどでもありません。玉造らしさを出せる特徴ある料理も研究していますが、川魚の難しさもありますね。先日商工会でパンフレットを作成した『ブラックバスの料理』や「水戸黄門の食事」に習い、「大山守御膳」や「霞帆弁当」などの名物も作れるとおもしろいですね。みんないろいろなアイデアを出して行く機会を設けたいと思います。◇本日はご協力ありがとうございました。

夢のような親子ふれあいの機会を得て

茨城県主催による平成9年度親子ふれあいの船が実施され、玉造町からも2組の親子が7月23日から4泊5日の北海道への旅を楽しんできました。じっくりと親子の会話が取れない現代の多忙な父子にとって貴重な相互理解の時間ができました。

こどもから

八木 遠藤 希

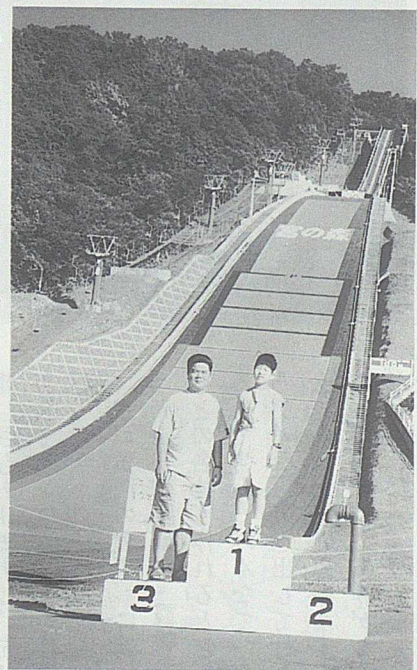
〇 おとうさん 昇さん

六月のある日、学校で親子ふれあいの船の手紙をもらいました。ぼくは、さっそく申し込みました。そして、七月二十三日から四泊五日の予定で参加しました。

茨城県内の親子二百五十組五百人が参加しました。ぼくたちが乗る船はとても大きな船でした。乗ると中は「本当に船なのか」と思うくらい広く売店やレストラン、そしてゲームコーナーやサウナなどいろいろな施設がありました。予定より四十分ほどおくれに出港しました。船は地震みだいにゆれが続いていたのでなかなかつかれませんでした。次の日は、一日中海の上でした。ぼくは、船よいで一日中気持ちが悪くさんざんでした。夜の八時ごろ室蘭港に着き、バスに乗りかえてホテルに向かいました。そこは、大きなミニ四駆のコース、水着

で入る遊園地風呂や波のプール、その他いろいろ遊べるホテルでした。ぼくは、「ミニ四駆を走らせたいな」と思いました。

三日目は、アイヌ文化体験学習です。アイヌ博物館の館長さんのお話を聞きました。北海道のほとんどの地名は、アイヌ語からつけられているそうです。アイヌ人の服や生活についてお話を聞ききました。次にアイヌの楽器ムツクリの吹き方を教えてもらいました。ぼくは、ムツクリを見たのは初めてでした。「変わった楽器だなあ」と思っていました。細長い板に穴が二つあり、口をあけて糸にいきを吹きかけて音をだします。「ブヨーン、ブヨーン」と変わった音が出ました。お祭りや狩の時に吹くそうです。次にネイチャリメイク教室でリメイクを作りました。リメイクとは、自然の物を使ってがくの中にドライフラワーや枝・葉などを、ボンドではりつけて作品を作るものです。ぼくは、枝や葉を利用して、枝にとまった小鳥をがくの上に



はりつけました。それだけではさびしいのでお父さんが、ラベンダーとバラのドライフラワーをはりつけてくれました。三十分くらいででき上がりました。その後、昭和南山と有珠岳に行きました。

四日目は、夜船に乗って帰る日です。ぼくは、「もう少しいたいな」と思いました。バスで羊ヶ丘展望台に行きました。そこから石狩平野が見下ろせます。また、「少年よ大志をいだけ！」で有名なクラー博士の像もありました。次は札幌市内のかんこうです。ぼくたちは、タクシーで回ることになりました。はじめに案内されたところは、宮の森ジャンプ場です。下から見上げるととても高く、ジャンプの選手たちはここをす

べりおりとぶのすごいな」と思いました。大きなポプラの木がたくさんありました。今度は、重要文化財になっている旧北海道庁舎の中を見学しました。中には、道立文書館があり、北海道の歴史に関する資料が展示してありました。市内を見た後、バスで室蘭港に向かいました。

この五日間、とてもきょうな体験をしました。自然のいだいさ、北海道の歴史、そして北海道の文化を学びました。はじめての北海道で友達ができたり、五日間お父さんとすごしたこともうれしかったです。今までの夏休みで今年が一番楽しい夏休みになりました。きかいがあったらまた行きたいと思いました。

おやから

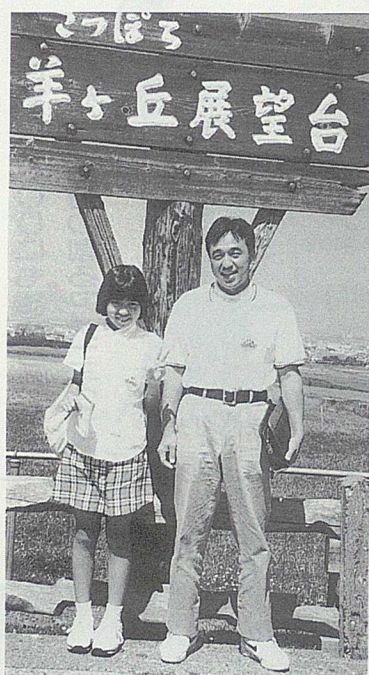
沖洲 岡田 晴雄

〇 むすめ 未希さん

小学校五年生の娘「未希」との参加です。全日程の半分が船の上、後半分が北海道での研修です。

船での生活は、行き帰り夜十一時三十分出港のため乗船と同時に就寝となります。往きの船室は和室の大部屋でエンジンの真上を思わせるような大きな音がしました。それでもなんとか眠ることができました。

二日目を迎えました。未希の友達になった三人の子供達とその父親たちでゲームや話をしたりして楽しく過ごすこ



北海道での二日目は有珠山にロープウェイを利用しての登山と、有珠山の爆発の映画や記録が展示してある火山科

とができました。また、この日は船内の見学ができ、特にブリッジの中を見た時は私の方が興味を持ってしまいました。レーダーを覗くと船の位置はもちろん他の船の進行方向やそのスピードが一目でわかるようになっていたり、進路を合わせるのにダイヤルひとつで潮の流れに左右されず目的地まで進むことができる等、「すごい！」の一言でした。

室蘭港に着くと室蘭市の歓迎を受け、大勢の皆さんによる和太鼓の演奏がありました。私たちのためにと思うと感激と感謝の気持ちでいっぱいでした。

学館の見学をしました。また「ネイチャリメイク教室」では、どこにでもある草花や木の葉・木の実等を使って額に飾りつけをしました。親子での共同作業で、最近拾ってきた子犬の顔を作りました。未希はこれが大変気に入ったようで、北海道での一番の思い出になったようです。

北海道三日目は、茨城県人会との交流会と札幌市散策でした。この日の札幌は、気温三十三度と玉造町と同じような暑さでしたが、子供達の元気をもらいながら、あっちこっち歩いてきました。道路が縦横に通っていった綺麗な町並みでした。

帰りの船は、台風の影響でうねりがあり揺れましたが、船室が静かでのんびりできる広さもあり、ゆつくりと一日を過ごすことができました。未希はというと、普段は乗り物に酔いやすいのですが、仲良しになった友達と風呂に入っている中で波がたっていておもしろい等はしゃいでした。

帰港式で団長挨拶の中に「親と子と一緒に育つ」といっ

10月1日、玉造町役場を会場に玉造町青少年問題協議会の会議が行われました。副会長に青少年相談員でもある石田誠也氏を選任した後、青少年を取り巻く環境や現状について情報交換をしました。また、麻生警察署生活安全課小森〇〇課長を講師に招き、「麻生署管内の青少年の現状について」と題し青少年非行の動きや補導状況についての講話をいただきました。

覚せい剤をはじめとする青少年への薬物の拡散や暴力行為、悪質な道路交通法違反等の動きの説明がありました。中でも本町での補導が昨年に比べ急増している現状を憂えていました。

講話を受けた話し合いでも親子のふれあいや会話の重要性が強調されました。

ていましたが、家を離れ親子二人で四日間いると、子どもに考えさせたりとその通りだと思えます。実感として挨拶のことが印象に残っています。

最後に、私と未希にとって貴重な体験と思い出ができました。これに対して、関係者の皆様にお礼申し上げます。



平成9年度玉造町青少年
問題協議会会議を開催
こころ豊かな
家庭づくりに
チャレンジ



すてきな人の住む すてきなまち

私たちの生命と財産を護る 消防団員の訓練成果を披露

～ 玉造町消防団秋季点検と
ポンプ操法大会を開催～



平成9年の町消防団による秋季点検とポンプ操法大会が、10月5日の日曜日雨天の中開催されました。悪天候でも外で開催されるこの操法大会は、様々な悪いコンディションでも火災災害時に対応している消防団の姿勢と精神力を示すものです。操法大会の結果、入賞は次のとおりです。

<自動車ポンプ>

1位 4-4 中山
2位 2-3 宿
3位 1-2 根古屋

<小型ポンプ>

1位 1-3 西谷 4位 2-2 舟津
2位 2-4 新宿 5位 1-4 西蓮寺
3位 4-3 上山 6位 5-4 浜

「玉造」って本当に いいところなんだ！

～ 第4回マップウォーキング
の集いに90人～

現代の健康スポーツは「ウォーキング」です。朝な夕な、霞ヶ浦湖岸や近くの農道をスポーツウェア姿で歩く方を見かけます。

体育協会では、夏のナイトハイキングと並んで秋のマップウォーキングを開催しており、今年も10月5日霞ヶ浦ふれあいランドをスタート・ゴールとする「水辺うるおいの里玉造八景コース」で健脚を競いました。

家族や友人と郷土の自然や文化遺産を肌感じながら、6キロと7キロのコースを歩き通しました。参加者には、ゴール後お結びと豚汁が待っていました。



演奏が午後二時から初秋の風が吹き星空がきれいに見える時間まで続けられました。「今まで多くのイベントに利用されてきた野外ステージですが、各地に見られるような野音のように、湖畔の大自然の中にダイナミックな音を楽しむ機会がもう少し多く得られるといいですね」という声を聞かれました。文化の秋を迎えみなさんにも面白いアイデアを出していただくといです。

水辺に染みるジャズの音色

霞ヶ浦ふれあいランド
野外ステージでチャリティーコンサート

平成九年九月七日(日)、玉造町の青年層も加入している、鉾田青年会議所主催・霞ヶ浦ふれあいランド後援による「GOOD-BYE SUMMER97」チャリティーバンドフェスティバルが開催され、町内外から千名以上の音楽愛好者らが集まり、生演奏の音色に酔いしました。開会セレモニーに続いて、BFLのロック、YELLOW SUN ORCHSTRAのエキゾチック音楽、マッコイ池田のソウルミュージック、MEILALU A RALANJAのブラジル風音楽、JNBLEUのジャズ鈴木康充トリオのクールジャズ等、本格的な演奏が午後二時から初秋の風が吹き星空がきれいに見える時間まで続けられました。「今まで多くのイベントに利用されてきた野外ステージですが、各地に見られるような野音のように、湖畔の大自然の中にダイナミックな音を楽しむ機会がもう少し多く得られるといいですね」という声を聞かれました。文化の秋を迎えみなさんにも面白いアイデアを出していただくといです。

国際機関OECDにも認められた 霞ヶ浦の帆曳船の創るアメニティ



視察団に帆曳網漁を説明する成島町長

OECD(経済開発協力機構)による農村地域開発プログラムの研究対象に、霞ヶ浦の帆曳網漁が選ばれ、八月五日と十月一日の二度にわたって視察団が来町しました。

この調査は、開発や経済優先の中でも消滅しないで、一般生活の中で保護保存されながら生きている生業などを調査し、暮らしの中で経済性などでは計れないアメニティについて研究されるものです。

成島町長は、世界各国代表からなる視察団員に、観光帆曳船運行の意義や霞ヶ浦の風土とともに生きる当町のくらしについて詳細に説明しました。

サツマイモってこうなんだ



J Aなめがたが東京都江東区と協力して実施している「イモ掘りツアー」も4回目を迎えて益々人気が上がっています。

今年も抽選に当たった江東区のみなさんが、9月28日の日曜日を利用して、バス8台に分乗して玉造町を訪れ楽しい一日を過ごしました。「おイモってこんなふうにつんだ?」など子どもたちの新鮮な眼が印象的でした。

やっぱり一番! 玉造の新米。



9月30日、玉造町中央公民館を会場に「玉造の新米試食会」が開催されました。

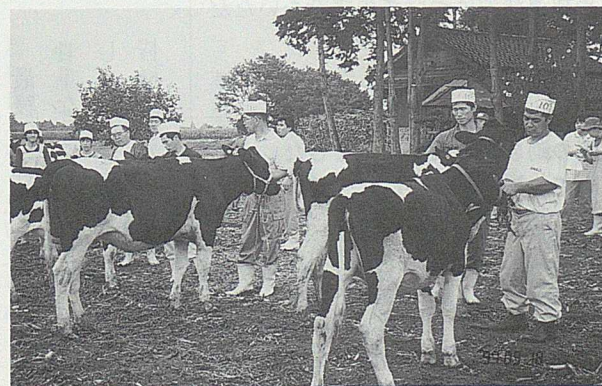
玉造町米需給対策協議会主催で、委員はじめ農関係者や担当職員、また町内5地区の生産者も加わって炊き立ての新米に舌鼓を打ちました。

町内5地区から提供された米は、どれもおいしくて甲乙

付け難いものでしたが、一番評判が良かったのは立花・玉川地区の米のようでした。

アグリカルチャー すきだな農業

充実する玉造の酪農



～ 第19回玉造町ホルスタイン共励会を開催～

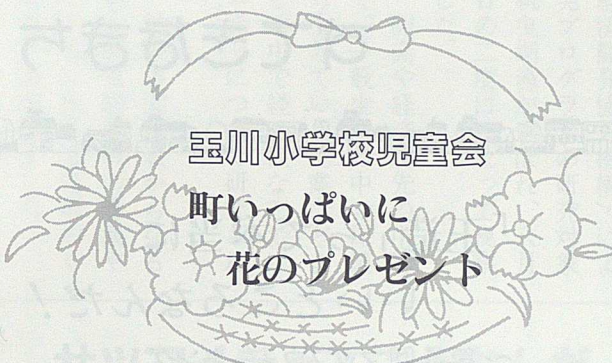
新鮮で安全な地場流通の牛乳を生産している玉造の酪農家のみなさんが、9月18日に緑ヶ丘の河内牧場を会場にホルスタイン共励会を開催しました。

より良い牛乳を消費者に提供するため、酪農組合員が更に良い乳牛の育成に努めるように開催されているものです。部門別優勝(敬称略)は、第1部ブルックサベージリンカーン(吉田清)、第2部チャーマーユニオンマット・第3部ロベルブローカーアイバンホー(藤原繁雄)、第4部ロングビーチテルスターヤンバリオ(深沢三千雄)でした。



花壇づくり作業のようす

はなを育む心大切にします



玉川小学校(額賀旭校長)では、春先から先生方の指導の下、児童が中心となり花づくりを行ってきました。一年生から六年生までが一緒になってグループをつくる「縦割り班」方式で、土づくりから水遣り等の作業まで続け、夏から秋には見事に学校中が花に包まれるようになりました。土づくりや播種、そして施肥水遣りに摘花、枯れた後の処理等々、花づくりの過程をすべてを経験することで現在のキット化され単純化された学習や遊びを見直し、「生命」の大切さを知り本来の考える教育を実践しようとするものです。

また、初秋に行われた「花と緑の環境美化コンクール鹿行地区大会」では優秀賞に輝き、中央審査でも茨城県花き園芸協会長賞を受賞しました。

児童会では、この「ふれあい活動」で育んだ花をプランターに入れ役場をはじめ十五箇所の公共施設に配り町民のみなさんに花の環境づくりをおとした、やすらぎのプレゼントをしました。



役場玄関前の花

短歌

モスを門辺に植えて誰れか待つこと
八木 みさほ

俳句教室

夏休み終り静かな日に戻り
高野 たま
九尺のキセル火鑽し祭りかな
八木 草苑
風の盆踊る編笠坂の町
藤川 秀子
久々の種子屋潤す秋雨かな
成島 久枝
葎屋根を遠見に過ぎる汽車の秋
鈴木 夢情
駅で待つ友の帽子に赤蜻蛉
石毛 正子
芒原一条の風波をなす
大和田 秋海棠
藻畳に出て首伸ばす鳩
山野 草月
身を返す鯉も色冴え秋の水
長谷川 鶏頭子
人も来ず風もなきまつちちろ鳴く
武田 淳子
コスモスの揺れて黄昏る無人駅
飯島 伸子
待望の雨に千草の濃かりけり
茂木 孝子
歩を止めて謡れば秋の風の中
遠藤 輝子

文学館

閉鎖せる工場にミシン踏み居れば時の移ろい吹く風を知る
高塚 麻子
杖つくも少し若くとセーターに明かるきベスト選りて出かけし
飯田 美枝子
いつよりか家の奥処にこもりたる君罷かりぬ逢うに術なく
小沼 正藏
退院の姑足どりもしつかりと駐車場へと歩みを進め行く
久米 妙子
手なれたる団扇張りかえ句を添えて扇げばすがし風のささやき
鈴木 和代
診察を待つ間の不安友もわれもつきぬ話題に多弁となりて
島田 敏子
応援歌止みて空しき巨人軍彼の栄光の旗に風なし
鈴木 夢情
豊作はまた来年の減反につながらる不安と識りぬ寄り合い
鈴木 節子
ぼつぼつと田は刈られて行く稲藁の匂い立ちくる夕べとなれば
奥田 尚子
箱に挿し殖やせし黄色きコス

たまづくり

遠き日を忍ぶ秋草甦る
遠藤 輝子
初孫を抱く嬉しさや今朝の秋
小谷 草洞
笑栗のぼとり吐き出すひとり言
鈴木 和代
訪れし人ありうれし萩の宿
石橋 扶美子
雲を出で雲を出で月走り居る
川島 草人
第二九五回玉造町中央公民館

俚謡教室

兼題「天・高・馬・肥・涼・風・草・木・老」
馬の背を分け夕立ち過ぎりや後に大きな虹の橋
小野口とく女
茄子へ追肥を多めにやって秋に二度花咲かせたい 岡野竹堂
老いて花咲く四方山話嘘か真かた誰がしる
橋本 藍
瞳きらきら殿様気取りパパがお馬で四つん這い 森作嘉代
天地返した苦勞の汗に稲がお札の穂を垂れる
河野有美
高い税金重たく背負う国は行政無駄遣い
藤崎藤娘
高い理想を抱いて門出渡る浮き世は儘ならぬ
坂本才依
白く描いた水着のあとを灯影ゆらめく露天風呂
大曾根玉扇

音も高らかに稲刈る機械昔思えば夢のよう
谷島さかえ
老いて子供の足手まといにならぬ積もりの庭いじり
村松茂伸
あれもこれもと欲ばる老いの趣味が日替わり儘ならぬ
大輪しず女
暑さ乗り切り頑張る老母へ虫が奏でる初秋の歌
磯山咲子
共に老いたと愚痴から先に好いた中でも咲かぬ花
市村きよ女
揺れるコスモス秋風まかせむなし休耕国まかせ
さとう房子
目にも艶やか着物のショーに金の成る木が欲しくなる
駒館せつ子
風の便りが無いのが無事と母の苦勞の根は絶えぬ
川島草女
ゴーゴ黄金の穂波も見る間高く積まれた稲袋
関口育子
続く苦勞が肥やしになってそして社長の今日がある
大崎美代
敷かれながらも幸せでした肥えた女房のかい尻
成島青声
秋の夜空にストレス飛ばす肩で風切るオートバイ
羽成せい子

裁きの家

三浦綾子 著

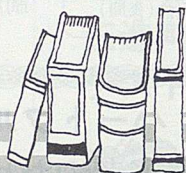
たずとりがわ

古代官道の馬・タリミナルとも言うべき曾根駅の伝承地を踏査しようと農作業をしている方に地名等を伺うと、家屋調査で訪問したAさんだった。農業などの話をしている内に看護婦を目指しているお嬢さんの話となった。その彼女が、実習担当で家族をも無視し生きている意欲を無くした患者に献身的に接している中で、その患者が彼女の誠意にリハビリの大切さを理解するまでになり専門の病院に移っていった。彼女がその後その担当患者を見舞うと歩けるまでになっていたそう。そこには二人の涙の再開があった。

Aさんと娘の透き通った秋空のよう優しいさを土産に帰路についた。

私の一冊

永作早苗



ここ数年、幼児虐待、少年犯罪等暗い話題が多く、世の中が不安定になりつつあり、人の心までが貧しくなっていくのでしょうか。先日、友人から薦められていた『裁きの家』と出逢うことができ、「夫婦とは何か？家庭とは？」と考えさせられました。「貧しい時も、豊かな時も、病気の時も、健康の時も、変えることなく支えあっているのが夫婦だと思っている。」と主人公の吉井を通して私たちに語りかけています。不治の病で立つこともできず十年間も臥せている妻の見舞いを、毎日欠かさなかった吉井、最初はうろたえたが、病妻に対する愛情も湧くことを長い年月に知ったといえます。情愛のこもった言葉をかける夫。それに答えるかのように、明るく素直な態度で接する妻。なんて美しい夫婦なのでしょう。私達もこんな夫婦になりたいと思いました。

三浦さんは後書きで、「家庭は裁判所ではない」と記しています。家族の一人一人が思いやりの気持ちを抱き、相手の立場に立って考え生活をしていけば、自ら信頼関係が生まれてくると思います。家庭とは主人や子供達が一日の務めを終え、疲れを癒し、安堵感のある場だと思っています。核家族化が進み、親子関係が薄れてきている昨今、共通の話題を持つことも大切だと思います。我家では、主人にも協力し

年金のことなら何でもOK!

JAなめがた 年金無料相談会

と き 12月2日(火)
午前9時～午後3時
ところ 玉造地区ふれあいセンター
JAなめがた玉造地区
営農センター内
内 容 年金の専門家社会保険労務士が皆様のご相談を承りますので、お気軽にご来場ください。すべての年金について対応いたします。
なお、年金手帳・証書・認印をご持参ください。

船舶免許更新 講習会のお知らせ

◇主 催 財団法人日本海洋レジャー安全振興協会
◇受 講 日 11月18日(火)
◇講 習 時 間 午前の部 9:30～
午後の部 12:30～
◇講 習 場 所 潮来中央公民館
行方郡潮来町日の出3-11
◇必 要 書 類 ・免許コピー(両面)
・写真(3cm×3cm)2枚
・印鑑
・講習料等
9,500円
◇申込締切日 11月8日(土)
◇問い合わせ先 水郷ポートサービス
☎0299(63)1231
潮来町潮来5043

茨城県近代美術館臨時休館

茨城県近代美術館では、館内燻蒸と展示替え等のため、下記の日程により臨時休館となりますのでご周知ください。
なお、美術館業務はこの期間も行っております。
◇平成9年10月30日(木)～11月6日(木)
◇平成9年11月24日(月)～12月8日(月)

暮らしに活躍

情報 スクランブル

町民のみなさまにお知らせしたいイベント企画や展覧会など身近な情報をお寄せください。

玉造町フォトコンテストのお知らせ



玉造町
観光協会

産業文化祭が シャッターチャンス

◇日 時 平成9年11月2日(日)
午前10時～午後4時
◇会 場 霞ヶ浦ふれあいランドタワー
周辺及び産業文化祭会場
◇内 容 A. タワー周辺にてモデル撮影会
B. 産業文化祭風景写真
C. その他水郷玉造町を題材にした作品

◇規 格 未発表のカラー写真、四ツ切1人5点まで
なお、類似作品、同一作品の二重応募はご遠慮ください。

◇作品募集期間 11月10日から12月19日まで

◇作品送付先・問い合わせ先 茨城県行方郡玉造町甲403
玉造町商工会館内
玉造町観光協会

☎0299(55)3061

◇賞及び副賞

○特選1席1点 楯 賞金3万円
○特選2席1点 楯 賞金1万円
○特選3席3点 楯 賞金5千円
○佳 作 若干 楯 副賞

乗る人の

マナーと義務です 自 賠 責

運輸省関東運輸局からのお知らせ

今年も無保険(無共済)車対策協議会(総務庁・警察庁・大蔵省・農林水産省・運輸省ほか)では、「無保険(無共済)車をなくそうキャンペーン」を行っています。

無保険車の中には車検切れとともに保険(共済)の期限切れに気付かないケースや、車検がないミニバイク等の場合は、保険(共済)の期限切れに気付かないケースが多いのです。無保険(無共済)で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。

また、自動車及びバイクには、自賠責保険(共済)への加入が法律で義務づけられており、無保険(無共済)で走ると、6ヶ月以下の懲役、または5万円以下の罰金、更に違反点数6点となり、免許停止処分の対象となります。もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店(コンビニエンスストア・バイク自転車店等)、農協等へ行きましょう。

お問い合わせは

運輸省関東運輸局茨城
陸運支局輸送課旅客係
〒310 水戸市住吉町353
☎029(247)5244

「Sマーク」登録店なら安心です!!



厚生大臣認可

標準営業約款は、理容店、美容店、クリーニング店の店頭に掲げられているマークです。

Safety(安全)

事故が発生した場合の賠償保険
Sanitation(衛生)

施設や設備の内容

Standars(標準)

仕事やサービスの内容

問合せ先 財団法人茨城県環境衛生営業指導センター ☎0292(25)6603

てんかんについての講演と懇談

(注)日本てんかん協会は、てんかんについての科学的で正しい知識を広め、てんかんに悩む患者と家族を援助し、医療や社会情報を収集・調査することにより、患者家族の苦しみを少しでも無くして行こうと結成された団体です。

1. 開催日時 平成9年11月2日(日) 13:00～16:30
2. 開催場所 茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
水戸市千波町1918

☎029(244)4545(代表)

3. 講 師 桑島克子先生(県立こども福祉センター)

4. 主 催 日本てんかん協会茨城県支部
(問い合わせ先) ☎0292(74)2218～岡田まき
☎0296(77)4937～小松哲治(夜間)

大好きいばらき鹿行地域'97

「男と女・ハーモニーフォーラム」

男女共同参画型社会に

ついて考えましょう

主 催: 男と女・ハーモニーフォーラム実行委員会 鹿行地方総合事務所

日 時: 平成9年11月15日(土)
13:00～16:00

場 所: 茨城県女性プラザ(レイクエコー)

内 容: 記念講演

「男と女 パートナーをめざして」

茨城大学講師 外 岡 仁 氏

ジェンダーバイヤスチェック

ジェンダートレーニング研究会

丹 羽 雅 代 氏

連絡先: 鹿行地方総合事務所 県民生活課

生活旅券グループ

☎0291(33)4111 内線212

「入札(電話加入権の公売)」に 参加してみませんか

麻生県税事務所では、電話加入権の公売を毎月実施しています。

新しく電話を設置したい方、もう一本増やしたい方など、どなたでも入札に参加できます。

お問い合わせ先

麻生県税事務所

☎0299(72)0772

11月は個人事業税第2期分の納期です。
納期限は12月1日です。納税には口座振替制度がありますのでご利用ください。

ハートフル ミュージアム

視覚障害者のための特別展示のお知らせ

視覚に障害を持つみなさんに、博物館の展示を通して自然への興味や関心を高めていただくために、視覚障害者のための特別展示を開催いたします。

対 象: 視覚障害者

会 場: ミュージアムパーク茨城県自然博物館 セミナールームA
〒306-06 茨城県岩井市大崎700 ☎0297(38)2000

期 間: 平成9年11月22日(土)～11月30日(日)まで

開館時間: 9:30～17:00

展示構成: 動物・植物・地学の各分野

(1)動物関係

①各種剥製

②昆虫拡大模型

③魚 類

(3)地学

①いろいろな化石

②隕 石

③鉱 物

(2)植物: いろいろな実

クイズコーナーや学芸員の展示解説もあります。

入 館 料: 視覚障害者の方は無料

視覚障害者の付添のない方は1名まで無料

「郵便・貯金・保険」サービスが便利に!

玉造局内で外務職員の「3事業一体」サービス始まる

玉造郵便局では、郵便・貯蓄・保険のサービスを提供しています。この10月1日からは、更に地域社会に密着し町民のみなさまのご要望にお応えすべく、日々地域を巡回する外務職員の受けもつサービスを一体化し、誰でも対応できるよう改革いたしました。

この郵便・貯金・保険の一体化サービスの実現により、お客様の利便性が増しサービスの向上が図られることが予想されます。

この他にも、超高齢・少子化社会に向けた①生活用品の配達・励ましの声かけ、②ケアタウン構想など郵便局サービスも展開しています。



出発式終了後担当地区へ向かう外務職員

平成10年2月から郵便番号が7ケタになります

郵便配達の効率・迅速化のために郵便物を配達順にまで並べる機械化を図ります。玉造町は次のとおりです。

以下に掲載がない場合

311-3500

荒 宿 311-3518

井 上 311-3515

井上藤井 311-3516

沖 洲 311-3508

乙 311-3511

甲 311-3512

西 連 寺 311-3514

芹 沢 311-3501

手 賀 311-3513

捻 木 311-3503

羽 生 311-3507

浜 311-3505

藤 井 311-3517

八 木 蒔 311-3506

谷 島 311-3504

若 海 311-3502



電灯/花(ひまわり)

町の木(さくら)



町の鳥(うぐいす)

霞浦の

橋と

くらし



泉の椎井池から湧き上がる清水を水源として霞ヶ浦に注ぐ河川に境川があります。前掲の流れ権現の伝説と同じ水源ですが、その川の上流は中世あるいは近世初期に開削整備された運河の一種と考えられています。

新宿や宿地域は、中世手賀城あるいはその支城の周辺に栄えたまち(城宿町)であり、その人々のくらしに必要な水を確保するために造られた水路と考えられます。鳥名木から二重堀を経て境稲荷神社の鎮座する高森のやまの脇を削り横須賀へ流れ六倉から折れ霞ヶ浦へ真っ直ぐに延び霞ヶ浦へと流れて行きます。

この境川に架かる橋のひとつが中溝橋です。国

中 溝 橋

道三五五号バイパス開通の年昭和六十二年に完成した新しい橋です。旧玉造町と手賀村の境界に架かるもので字名の中溝をとって名付けられたものです。

この周辺は、町内でも大きく水田が広がる地域で、高森から見た景観は、江戸後期(天保期頃)に水戸八景に真似て選定されたとされる「玉造八景」のひとつ「横須賀の落雁」に比定されています。

また、横須賀には同時期に霞浦軒と呼ばれる私塾があり、柴田清和とその子勝由の時代には玉造地方の子弟がここで学び、頼三樹三郎などの勤王家が訪ねるなど文化サロンの役割を果たしていました。吉田松陰な



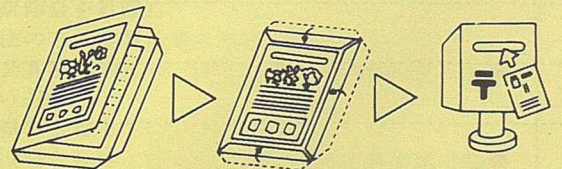
ども立ち寄りた可能性が高いています。
*新しい考え方

あなたの声を町政に



- 玉造町では、より多くの皆さんのご意見をお聞きして、町政に反映させたいと考えています。
- 提案やご意見等をこの用紙の裏面にご記入の上、切手を貼らずにお近くのポストに投函して下さい。

封筒のつくり方



- ①切り取り線に沿って紙面から切り取り、この面が外側になるように中央を折ります。
- ②あて先を下にして、のりしろを図のように貼り合わせます。
- ③切手を貼らずそのままお近くのポストへ投函してください。

3 1 1 - 3 5

玉造町甲404番地

玉造町長

成 島 忠 行 行

料金受取人払

玉 造 局
承 認

2

差出有効期間
平成10年5月
31日まで

(切手を貼らずに
お出しください。)